

1. 基本方針

- ① 新型コロナウイルス感染症の要望対策を実施した上で、2023年2月4~5日『2022年度クラブカップ』を開催する。
- ② 新型コロナウイルスが拡大し、安全に大会を開催できないと判断した場合は延期又は中止とする。
- ③ 各選手に対しても感染症予防や拡大防止策を実施するようお願いする。

2. 大会での感染予防対策

① 大会運営関係者及び出場選手・帯同者等の感染予防対策

- ・各選手は受付時に検温及び手指の消毒をしてください。
- ・発熱、咳、倦怠感などの風邪症状及び味覚嗅覚を感じない者の参加を認めません。なお本ガイドラインにおいて「参加を認めない」とは、選手としての参加はもちろん、応援や運営本部スタッフ、審判員としての参加も認めないことも含みます。
- ・14日以内に37.5度以上の発熱、咳、倦怠感などの風邪症状があった方の参加は各自ご検討ください。なお4日以上続いた方の参加は認めません。
- ・14日以内に感染者と接触した者及び濃厚接触者と特定された者の参加を認めません。
- ・14日以内に日本政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または、当該該当者との濃厚接触がある場合は参加を認めません。
- ・運営本部で消毒用アルコールおよび予備用マスクを準備し、運営本部内に設置します。
- ・運営本部のスタッフ全員マスクを着用します。

② 感染予防のための試合中での注意事項

- ・壁やガラスで手を拭かないでください。(コート前方に、個人のタオル置き場を設置します。)
- ・タオルの共用はしないでください。
- ・試合後の握手や肌が触れ合うことを行わず、ラケットで行ってください。
- ・大きな声での会話、声援はお控えください。声援の代わりに大きな拍手を送りましょう！

③ 各参加者(選手、帯同者、観戦者、コーチ等含みます。以下同じ)の予防対策

- ・参加選手は大会前にさらなる感染予防意識を持ってご準備ください。
- ・大会1~2日前に簡易検査を行うことを推奨します。
- ・プレイ中を除き、マスクの着用をお願いします。
- ・**観戦のみの方は、当日受付にて氏名住所連絡先等をご記入頂き検温後の入場となります。**
- ・各参加者は入場時に手指消毒・検温を行い37.5℃以上の発熱や体調不良がある場合は入場をお断りします。
- ・入場前に体調不良となった場合、入場せずに帰宅するか判断に迷う時は入口スタッフまで申告してください。また入場後はスタッフに申告してください。
- ・タオル・コップの共用は厳禁とします。
- ・目、鼻、口は極力触らないようお願いします。
- ・ごみは各自持ち帰りください。
- ・入場から退場時までの全ての場面においてソーシャルディスタンスの確保徹底をお願いいたします。
- ・再入場時も手指消毒を行ってください。
- ・また入場をお断りした場合や体調の急変等により試合に参加できなくなった場合の返金はいたしません。

3. 大会中止の基準

- ・新型コロナウイルスの国内の感染状況や、政府・JSA の対応などによって大会を中止せざるを得ない場合があることを予めご了承ください。
- ・会場側の判断で会場が使用できなくなった場合も中止します。

4. その他

① エリアについて(1階コートエリア、2階観覧席)

- ・1階コートエリアには、当該試合選手及び帯同者(1名まで)、次の試合選手及び帯同者(1名まで)のみ入室可能とし、該当者以外の方は入室出来ません(レフリー/マーカー、スタッフ除く)。
- ・次の試合選手は、自分の一つ前の試合開始時から、1階コートエリアへの入場を可能とします。
- ・レフリー/マーカー終了後は速やかに1階コートエリアから退出をお願いします。
- ・2階観覧席も混雑状況によっては入場制限を行いますので、状況によっては観覧席に入場出来ない可能性があることを予めご承知おきください。
- ・その他全て主催者の指示に従って下さい。従って頂けない場合は入場をお断りする場合もあります。

② 飲食について

- ・飲食は指定の場所のみでお願いします。
- ・複数人での飲食はできるだけ避けてください。
- ・周囲の人となるべく距離を空け、対面で食事や会話をしないようにしてください。
- ・黙食を推奨いたします。
- ・飲食物の共有・シェアはご遠慮ください。
- ・飲み残した飲料等は中身を処理したのち指定場所以外に捨てないでください。

③ 大会終了時の連絡先

- ・大会終了後2週間以内に『新型コロナウイルス感染症』を発症、またはその疑いが生じた場合は、速やかに関西支部 (info@squash-k.org) まで連絡をお願いいたします。